

乳用牛の体細胞数低減に向けた管理要因の検討

「牛床の状態」、「牛体衛生スコア」、「清拭方法」、「搾乳手袋の有無」等8項目が体細胞数の増減に大きく関与していると考えられた。

成果の内容

搾乳時作業調査及び牛体衛生スコアと体細胞数との関連調査

- 1 搾乳手法、搾乳衛生、乳頭清拭～装着の時間、牛体衛生スコア等の64項目について、体細胞数の低推移農家と高推移農家で比較・分析した結果、以下の8項目で差があり、特に「牛床の状態」では有意差が認められた(図1)。
 - (1)牛床の状態
 - (2)牛体衛生スコア
 - (3)搾乳手袋の使用の有無
 - (4)ロングミルクチューブのサポートの有無
 - (5)マシンストリップ(過搾乳)の有無
 - (6)プレディッピングの実施の有無
 - (7)ユニットの落下の有無
 - (8)1頭1布での清拭の実施の有無
- 2 農家ごとの「牛体衛生スコア」と「体細胞リニアスコア」に、正の相関が認められた(図2～4)。
- 3 以上の結果から、8項目及び牛体衛生状況は、体細胞数の増減における重要な要因と考えられた。

成果の活用面・利用上の留意事項

酪農家を対象とした研修会や現地指導において基本的な飼養管理及び搾乳衛生の重要性を伝達するための有効なデータとなる。しかし、牛舎構造、労働力及び牛舎周辺の環境等、農家毎に様々な条件があり、一律の方法で指導することは困難であるため、指導には創意工夫が必要である。

具体的なデータ

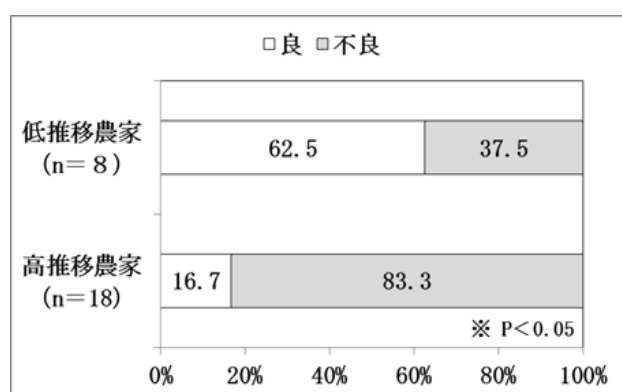


図1 牛床の状態

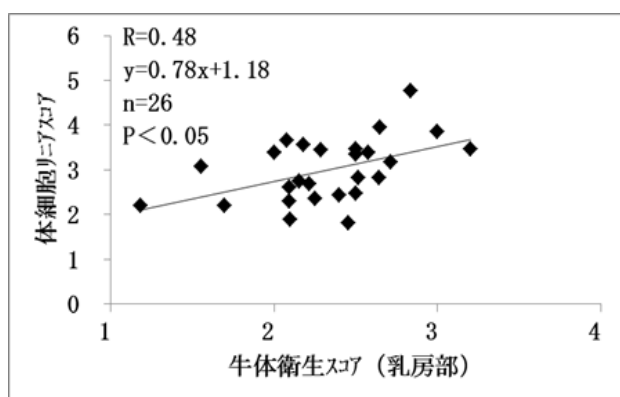


図2 牛体衛生スコア(乳房部)と体細胞リニアスコアの相関

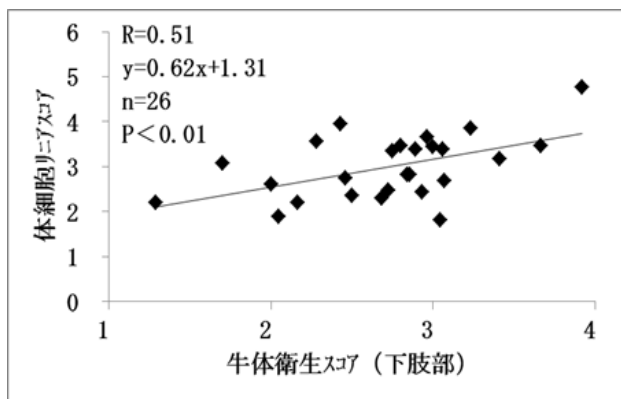


図3 牛体衛生スコア（下肢部）と体細胞リニアスコアの相関

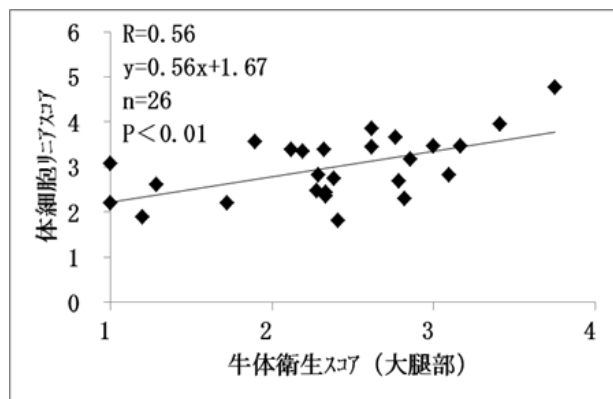


図4 牛体衛生スコア（大腿部）と体細胞リニアスコアの相関

関連文献等

- 1 今日も明日も牛群検定が約束するあなたの酪農経営！
- 2 基本的な身体モニタリング（臨床獣医 Vol.33）
- 3 酪農経営の生産性に関する諸要因の解明－飼養管理に関する実態調査（山口農技センター研報 2012）

研究年度	平成 27～28 年
研究課題名	乳用牛の体細胞数低減に向けた管理要因の調査及び改善技術に関する研究
担 当	畜産技術部家畜改良研究室 刀禰瑞世（現 萩農林事務所）、森 実希（現 下関農林事務所）